

耳カットは 危機管理能力の証

大震災のあと、多くの飼い犬・飼い猫が野良化しました。

また、大震災がくるとします。

エサあげを考える人が現れるはず。きちんとした意識のある人なら、去勢不妊手術済みかどうかで悩みます。耳カットしてないと、外からは不妊手術済みかどうか判別できません。

エサをあげて猫が増えてしまったら、、、とためらうと、猫はエサをもらえません。

飼い猫が震災で野良化し、餓死する、、、そんな状況がありました。

震災の前日、自分の寿命が今日までだと予想した人がいるでしょうか。ところが未曾有の大惨事となりました。過去の経験を生かして危機管理能力を養うことは、動物との関わり方においても大切でしょう。

開腹の傷あとは時間経過とともに薄くなり、獣医師でさえ、外から見ただけでは判りません。傷あとが見えるとしても、何の傷なのかは、開腹しないと獣医師でも判りません。



animal OSHIROI
DENTIST & VETERINARY DOGS

すでに福島市内で4匹が二度開腹されてしまいました
(24年12月現在)

猫にとっても世話をしてる人にとっても
負担が増すばかりです。

耳カットしてるから

去勢不妊手術済みだよ！！

**増えないから、安心してエサを
ちょうだいネ。**

●当方の活動は、悪い人へ動物を飼わせないようにする運動。ペット店のように飼う人を増やそうとするのとは全く逆。虐待・処分される原因を作る人間を批判し、抜本的解決を目指します。里親探しでは焼け石に水となります。それどころか悪循環となることも多いのです。

●産ませた飼い主は命を持って余し、一日も早く、家から追い出す目的で飼ってくれる人を探すので、実質遺棄。産ませた飼い主は命を持って余し、一日も早く家から追い出す目的で、悪い人へも平気で譲るので、実質虐待。

去勢不妊を受けさせない飼い主さんをご通報ください。

- 産ませた飼い主は命を持って余し、一日も早く家から追い出す目的で新しい飼い主を探すので、実質遺棄。
- 去勢不妊を受けさせない飼い主さんが肩身が狭くなり、ご近所付き合いができなくて引っ越しました。
- 繁殖を隠蔽する為に、産まれると遺棄する者が福島市森合にいます。繁殖の証拠隠蔽はできても遺棄犯罪に問われます。

犯人は自首すれば罪が軽くなります。



【繁殖と虐待の因果関係】

虐待目的で猫を入手した男がいます。男は女性を使い「一生、大切に大切に飼います」と嘘をつかせて、産ませた飼い主のところへ もらいに行かせていたのです。繁殖は虐待の共同正犯に問われます。

【多頭飼育できる人でも絶対に産ませないで】

飼育できるなら、保健所から引き取るとか被災動物を引き取れば、多くの命が救われます。経済力がある人でも、明日には経済力を失うかも知れません。危機管理能力のない人は動物を不幸にします。不妊手術をしておけば、災難にあっても被害を最小限に食い止められます。

●多頭飼育者は虐待飼育に陥り、衰弱死させることを繰り返しています。最後は保健所へ渡したり、悪い人を無理矢理、良い人に見立てて渡し、動物を虐待者へ差し出しています。そのような反社会的な飼い主は全ての面で最低。逆恨み、人格障害のため就業できず、暴力団員も。暴力団風の人物を見かけたら「暴対法知ってますか?!」と教えてください。うつ病を装って生活保護を受けている者もいます（実証データあり）

メスだけでは妊娠しません、オス飼い主にも責任の半分が。

近年は生後3ヶ月で手術できます

～～定期的に動物福祉キャンペーン中、次回は25年3月16（土）17（日）～～

遺棄や繁殖した方でも黙っていれば解りません、バレないうちに去勢不妊を

オス猫去勢4000円のみ、メス猫不妊5000円のみ（妊娠中も同料金）

白河駅近くにもっと安くできる場所があるそうです

●県内の飼い主が去勢不妊を受けさせず、愛護団体から動物虐待で訴えられるという残念な事件がありました。被告は周りの視線に耐えられなくなり県外へ引っ越しました。同じ福島県民としてこのようなことは防ぎたいものです。●翌月、のら猫にエサを与えるだけで不妊手術を受けさせない人、去勢不妊の必要性を理解した途端にエサあげをやめた人が、適正飼育義務に反するという事で訴えられました。

福島でもトップレベルの極貧主婦による慈善活動 アニマルポリス〒 960-8066 福島市矢剣町11-3 星野
024-563-7650 (tel fax) うらへ→ →